



生活道路における可搬型ハンプの試験設置について

～網走開発建設部管内で今年度も試験設置を行います～

速度の速い車両が通過する事が交通安全上の課題となっている北見市立三輪小学校の通学路において、北見市と網走開発建設部が連携して現地の確認及び対策実施箇所について検討し、速度抑制対策として可搬型ハンプの試験設置を行います。

記

設置期間 : 令和5年6月9日(金)～令和5年11月17日(金)

場 所 : 北見市中央三輪8丁目地先 (市道名:三輪小通道路)

※ 詳細は別紙をご参照ください。

その他 : ・ 網走開発建設部では、生活道路の交通安全対策の支援として、ETC2.0 プローブデータ (ビッグデータ) を用いた分析結果の提供や、可搬型ハンプ(※1) の貸出を行っています。
・ 設置期間については予定であり、天候等の状況によっては、前後する可能性があります。

・ 今回設置する可搬型ハンプは、長さ約6メートル、幅約7メートルです。

※1 : 可搬型ハンプとは道路上に設置される凸型の構造物で、通行する自動車の速度抑制などの効果があります。通過車両を押し上げて運転者に不快感を与えることで、減速を促します。

(参考) 昨年度の実施状況は以下をご参照ください。

<https://www.hkd.mlit.go.jp/ab/release/bkh91100000044cv-att/bkh9110000005su1.pdf>

【問合せ先】

- ・ 「生活道路の交通安全対策」、「可搬型ハンプ」について

国土交通省 北海道開発局 網走開発建設部 道路計画課

課 長 横山 朋紀 電話 (0152-44-6473)

課長補佐 深谷 弘明 電話 (0152-44-6477)

網走開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/ab/>

網走開発建設部公式 Twitter アカウント @mlit_hkd_ab



- ・ 「現地試験設置」について

北見市 都市建設部 道路管理課 電話 (0157-24-9311)

可搬型ハンプの試験設置について

別紙

■可搬型ハンプ設置場所

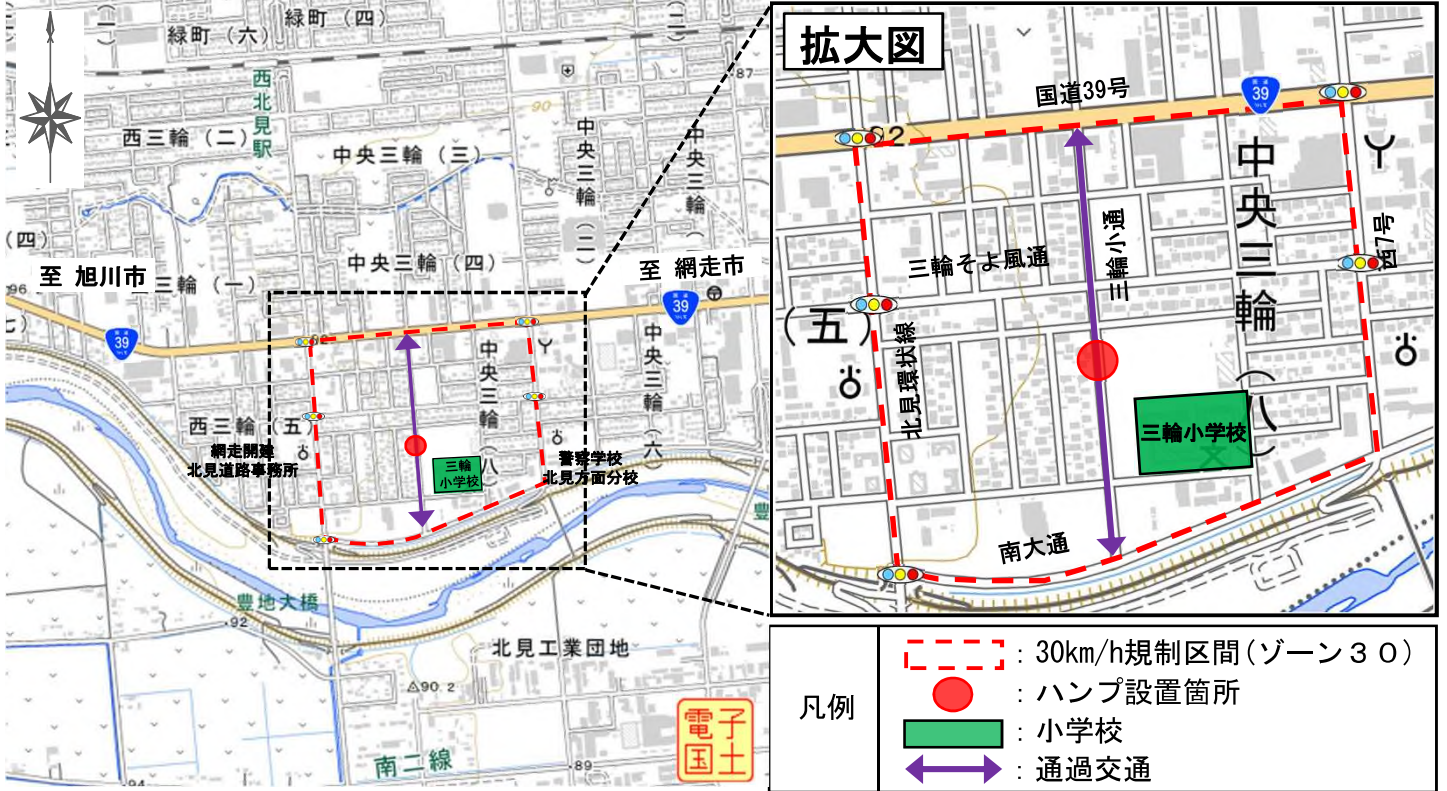
北見市中央三輪8丁目（市道名：三輪小通）

■設置期間

令和5年6月9日(金)～令和5年11月17日(金) 予定

【課題】

通学路で30km/h規制区間であるが、走行速度が速い車両が多い箇所



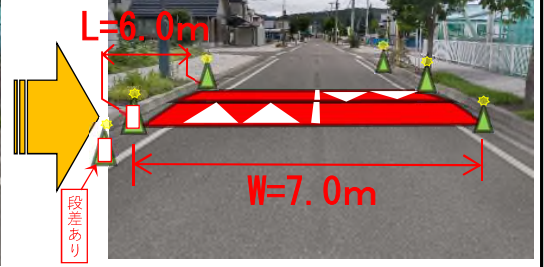
【現在の状況】



【設置前】



【設置後(イメージ)】



【参考：可搬型ハンプについて】

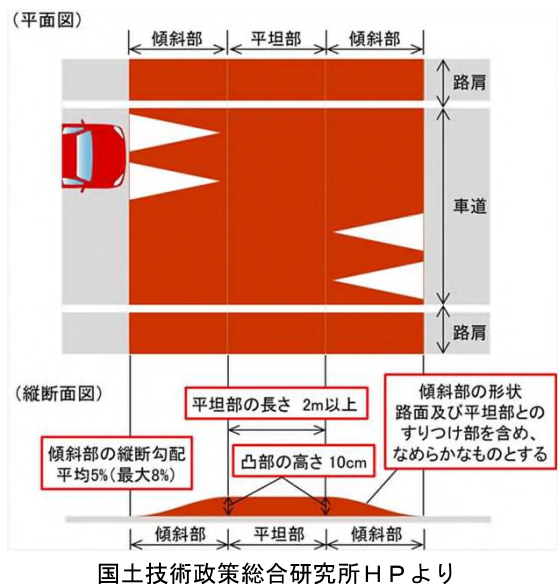
網走開発建設部では仮設用として設置・撤去が可能な据え置き型のゴム製の可搬型ハンプの貸出しを行っています。



<ハンプ紹介動画>



国土技術政策総合研究所



国土技術政策総合研究所HPより